

- 1) 佐山三千雄, 森 正明, 石田美鈴, 奥村恵子, 宮原龍郎, 狐塚 寛: Salmonella typhimurium TA98とその耐性菌による2, 4-ジニトロ誘導体の代謝と変異原性. 日本薬学会第109年会, 1989, 4, 名古屋.
- 2) 森 正明, 佐山三千雄, 篠田裕之, 狐塚 寛: ベルズアルデヒドとそのニトロ置換体のAM 1法による計算. 日本薬学会第109年会, 1989, 4, 名古屋.
- 3) ナルシサ・ウィ・ユ, 川嶋洋一, 狐塚 寛: Perfluorooctanoic acidの脂質代謝酵素誘導作用における性差. 日本薬学会第109年会, 1989, 4, 名古屋.
- 4) 川嶋洋一, 松永知美, 狐塚 寛: ペルオキシゾーム増殖剤によるリゾレシチン・アシルトランスフェラーゼの誘導. 日本薬学会第109年会, 1989, 4, 名古屋.
- 5) 川嶋洋一: ペルオキシゾーム増殖剤による酵素誘導とその生理的意義. 日本薬学会北陸支部第78例会研究奨励講演, 1989, 7, 金沢.
- 6) 原田真宏, 石井由美, 高村忠信, 樋口昭平, 小友 進, 宮田雅紀, 宮原龍郎, 狐塚 寛, 本多厚, 森 陽, 池川信夫: 側鎖を伸長した新規ビタミンD₃誘導体の生物活性について. 日本骨代謝学会, 1989, 7, 東京.
- 7) 狐塚 寛: ペルフルオロ化合物について——「安定」と「安全」の違い. 日本薬学会衛生化学調査委員会北陸部会第5回学術講演会, 1989, 11, 新潟.
- 8) 工藤なをみ, 中川靖一, 和久敬蔵, 川嶋洋一, 狐塚 寛: ラット肝脂脂肪酸代謝における亜鉛の意義について——亜鉛欠乏及びカドミウム投与による検討. 第15回環境汚染物質とそのトキシコロジーシンポジウム, 1989, 11, 仙台.
- 9) 狐塚 寛: ペルフルオロカルボン酸による酵素誘導とその環境科学への示唆. 日本薬学会北陸支部第79例会特別講演, 1989, 11, 富山.
- of the chiral upper fragment of tetronolide. J. Chem. Soc. Chem. Commun. 221-223, 1989.
- 2) Okazaki K., Nomura K., and Yoshii E.: Total synthesis of naturally occurring granaticin. J. Chem. Soc. Chem. Commun. 354-356, 1989.
- 3) Hori K., Nomura K., Mori S., and Yoshii E.: Synthesis of the acyltetronic acid fragment of tetronomycin. J. Chem. Soc. Chem. Commun. 712-713, 1989.
- 4) Hori K., Nomura K., and Yoshii E.: Synthesis of the enantiomeric polyether fragment of tetronomycin. Heterocycles 29: 663-666, 1989.
- 5) Okumura K., Okazaki K., Takeda K., and Yoshii E.: Methyl α -acyloxy- γ -methylene- β -tetronate. Preparation and use as a building block for the Synthesis of the spirotetronic acid structure of chlorothricolide. Tetrahedron Lett. 30: 2233-2236, 1989.

◆ 学会報告

- 1) 堀 耕造, 野村敬一, 吉井英一: Tetronomycinの合成研究(1). 日本薬学会第109年会, 1989, 4, 名古屋.
- 2) 堀 耕造, 野村敬一, 森 秋穂, 吉井英一: Tetronomycinの合成研究(2). 日本薬学会第109年会, 1989, 4, 名古屋.
- 3) 松田浩二, 野村敬一, 吉井英一: Tetrocarcinの合成研究(8), tetronolideの光学活性 top-halfの合成. 日本薬学会第109年会, 1989, 4, 名古屋.
- 4) 武田 敬, 矢野伸吾, 吉井英一: Kijanolidの合成研究(2), 28, 29-bisnor-(\pm)-kijanolidの合成. 日本薬学会第109年会, 1989, 4, 名古屋.
- 5) 吉井英一: Synthesis of tetronic acid containing antibiotics.: The 7th French-Japanese Symposium on Medicinal and Fine Chemistry, 1989, 5, 倉敷.
- 6) 吉井英一: Synthesis of tetronic acid containing antibiotics.: The 7th Synthetic Organic Chemistry Symposium, 1989, 10, 京都.

医薬品化学 (1)

教 授 吉 井 英 一
 教 授 野 村 敬 一
 講 師 武 田 敬
 助 手 堀 耕 造

◆ 原 著

- 1) Matsuda K., Nomura K., and Yoshii E.: Synthesis

医薬品化学 (2)

教 授 百 瀬 雄 章
 助 教 授 高 畑 広 紀
 助 手 平 井 美 朗
 助 手 豊 岡 尚 樹

◆ 原 著